

地域障害者職業センターにおける 雇用の実現に向けた事業主支援の取り組み



千葉障害者職業センター
市川美也子

地域障害者職業センターとは...？

「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構が各都道府県に設置・運営している施設です。

ハローワークや障害者就業・生活支援センター等の支援機関と連携し、就職や職場定着、職場復帰を目指す**障害のある方**、障害者雇用を検討しているあるいは雇用している**事業主の方**、障害のある方の就労を支援する**関係機関の方**に対して、支援・サービスを提供しています。

【主なサービス】

- 職業相談・評価
- 職業準備支援
- ジョブコーチ支援
- 職場復帰支援
(リワーク支援)
- 事業主支援
- 関係機関への助言・援助



千葉センターはハローワーク千葉の4階にあります

千葉障害者職業センターに寄せられる 事業主の「困り感」

- 令和3年度の事業主相談受付件数(4月1日から8月31日)→224件
うち「新規雇い入れ」に関する相談件数→40件 ※いずれも実事業所数

「職務創出」に
困っている事業所
は多い！

どんな仕事ができるのか
想像がつかない

求人を出したいけど社内
に適切な仕事がない

接したことがないので不安...

**障害者を雇用しなければ
ならないけれど...**

何から取り組んだらよ
いか、見当がつかない

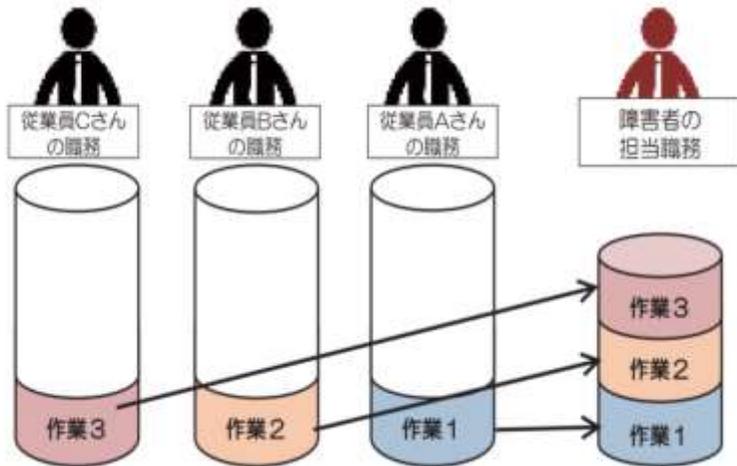
どのように仕事を
指導したらよいか
わからない

社員の理解や協力が
得られるか不安

「職務創出(障害者ができることを探す)」の考え方の例

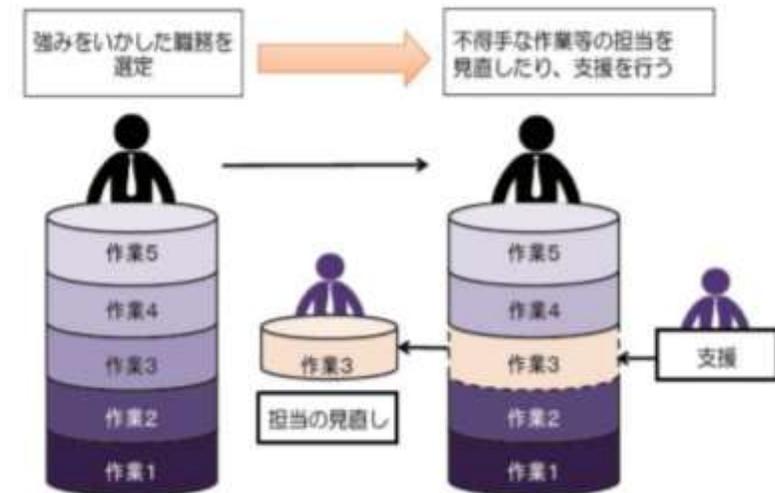
●切り出し・再構成モデル

社内の各部署で社員が行っている作業(定型的、簡易なもの)を集約し、障害のある方の職務として再構成します。



●特化モデル

障害のある方の「強み(得意なこと)」を活かした職務を設定し、苦手な部分については、社内での担当を見直したり、支援をして可能な方法を検討します。



職務の切り出しや職務設計に向けた支援提案

- 雇用事例に関する情報提供
 - ・障害者雇用事例リファレンスサービスの活用
 - ・地域障害者職業センターが過去に支援した同業他社での取り組み事例の紹介 etc...
- 具体的な取り組み方のアドバイス
 - ・事業所訪問、職場見学等を通じて、障害のある方にマッチしそうな作業を提案
 - ・職務の切り出しのための社内アンケートの実施等に関する助言 etc...

●社内アンケートの例●

職務創出（仕事の切り出し）に向けてのアンケートにご協力ください

社員各位

現在行っている業務の中で専門的・技術的な要素を含まない（隙間的な）作業・業務を記入してください。

★できるだけ簡易な、判断要素の少ないものが望ましい。

★1日単位だけではなく、1週間単位で発生する業務でも構いません。

実際に可能かどうかはともかく、思いつく限りを列挙してください。

	作業内容	難易度	発生頻度	所要時間	備考
例	データ入力	定型・非定型	1回／毎日・週・月	2時間	
例	郵便物の仕分け、受付	定型・非定型	1回／毎日・週・月	約30分	
1		定型・非定型	回／毎日・週・月		
2		定型・非定型	回／毎日・週・月		
3		定型・非定型	回／毎日・週・月		

「職務創出」のための支援を効果的に行うための前提として...

●障害者雇用に取り組むためのイメージを持っていただくことが大事！

→人事・採用担当者だけでなく、社内全体の理解・協力が必要

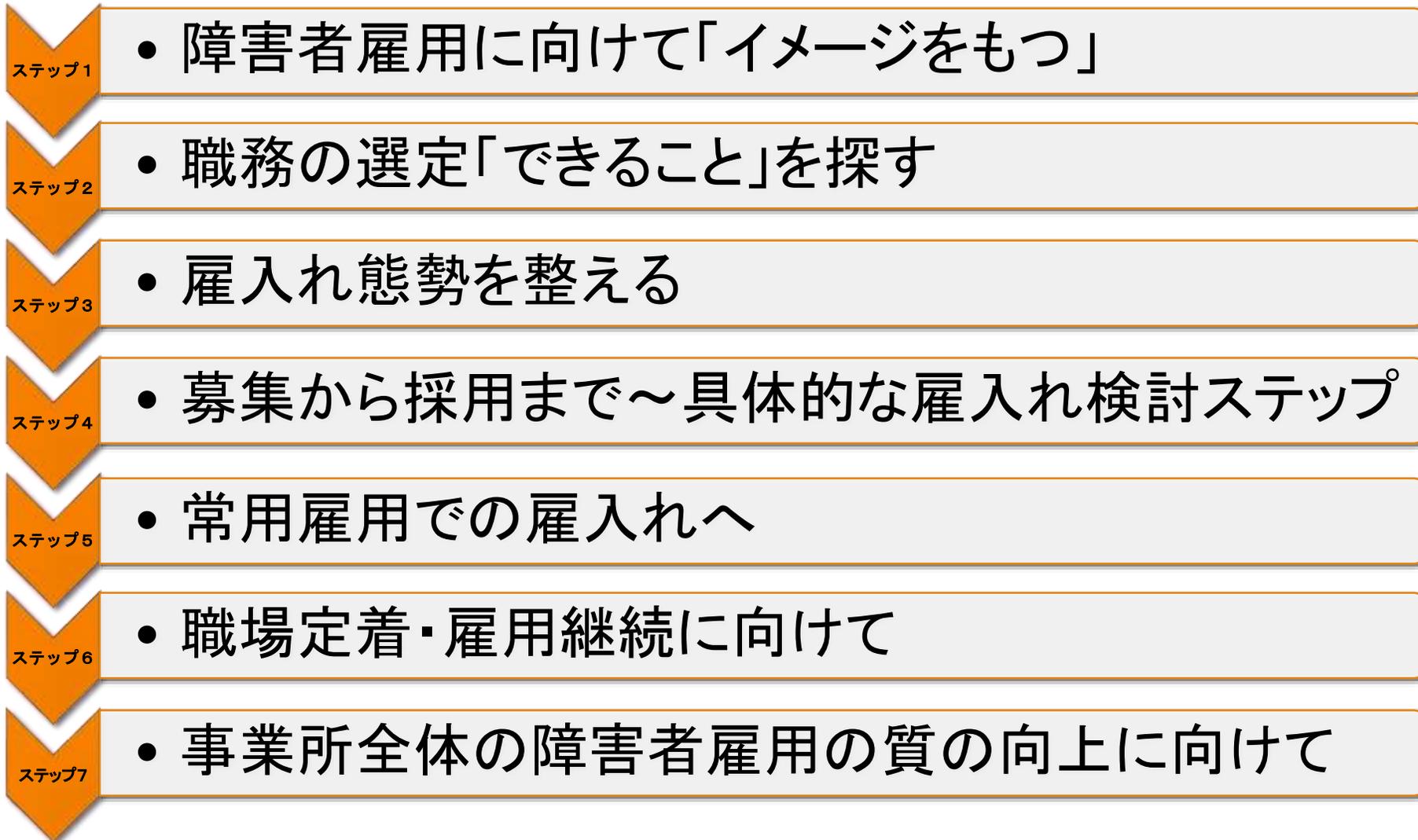
→障害者雇用の経験が全くない、少ない事業所ほど、イメージ作り(受け入れの土壌づくり)の支援を丁寧に行うことが重要

(ミスマッチによる不適応・離職、現場の負担増などにつながらないように)



障害者雇用を進める上で、その事業所がどの段階(ステップ)にいるかを確認しながら具体的な支援内容を提案する

障害者雇用のステップ



事業主支援のさらなる充実に向けて

<社員研修アンケートより>

- 管理者だけでなく、現場で一緒に働くスタッフも一緒に研修できるような機会があると良いと思う
- 労働条件の設定の仕方など、より具体的なことについてアドバイスが欲しい
- 定期的にこういった研修の機会があると良い
- 入社後にメンタル不調になり継続勤務に不安がある者への対応に困っている
- 成功事例だけでなく、失敗事例も知りたい etc...



事業主のニーズをタイムリーに捉えながら、次のステップの支援に効果的につなげる